

## 2023年フクシマ連帯キャラバンに参加して

全港湾東北地方ひたち支部青年女性部

幹事 榎 翔太郎

フクシマ連帯キャラバンに参加させてもらい原発に対しての意識が変わりました。

那珂、太田、大宮、大子、城里市町村を回り大きく二つ質問をしました。

1 汚染水で育った魚を食べられますか？

これについてははっきりとした回答をもらえませんでした。

2 退避路はあるのか？

市町村によって栃木、福島への退避路はある。

退避路があるにしてもその道しかなく車は混雑してしまい逃げ遅れる可能性は十分に考えられます。しっかりと対策出来てない状況で原発を再稼働させるのは反対だと思いました。